

令和7年度 熊本南部森林管理署 公共工事契約状況

令和8年3月4日

分任支出負担行為担当官
熊本南部森林管理署長 元山 英樹

工 事 名		施 工 場 所		工事種別	工事概要	入札方式
上山治山工事		熊本県水俣市上山地内		治山工事	鋼製自在枠谷止工 1基 40.74 t	一般競争入札 (総合評価落札方式)
予定価格 (税抜き)	調査基準価格 (税抜き)	契約年月日		契約相手方の商号又は名称及び住所		
67,737,000円	61,153,520円	令和8年3月4日		熊本県葦北郡津奈木町大字岩城2129番地の8 大富建設株式会社		
契約金額 (税抜き)	工事着手の時期	工事完成の時期				
66,500,000円	令和8年4月	令和8年12月				

○予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第73条の規定に基づく競争参加資格

別添「入札公告」のとおり

○競争に参加しようとした者の商号又は名称並びにそのうち競争に参加させなかった者の商号又は名称及びその者を参加させなかった理由

別紙「競争参加資格確認結果書」（別添1）のとおり

○入札者の商号又は名称及び各入札者の各回の入札金額

別紙「入札執行調書」（別添2）のとおり

○予定価格の作成に用いた積算価格についての内訳

別紙「本工事費内訳書」（別添3）のとおり

入札公告（森林土木工事）（総合評価落札方式）

次のとおり一般競争入札（政府調達対象外）に付します。

令和8年1月27日

分任支出負担行為担当官
熊本南部森林管理署長 元山 英樹

1 工事概要

(1) 工事名 上山治山工事

(2) 工事場所 熊本県水俣市上山地内（土砂流出防備保安林）

(3) 工事内容 溪間工 1基 40.74 t

(4) 工期 契約締結日の翌日から令和8年12月4日まで

（工期は、「4週8休」を標準として設定）

令和8年4月1日（工事着手期限）までに工事を開始すること。

本工事は、受注者の施工体制の確保及び建設資材の確保を図るため、余裕期間を見込んだ工事であり、工事着手期限までの間で、受注者は工事の着手日を任意に設定することができる。

契約締結の日から工事着手日の前日までの間は余裕期間となり、余裕期間内は技術者を配置することを要しない。

また、余裕期間内に施工体制等の確保及び建設資材の確保が図られた場合は、監督職員との協議により工事着手できるものとする。なお、余裕期間内に工事着手した場合においても、工期の終期の変更は行わない。

(5) 本工事は、総合評価落札方式（簡易型）における提出資料の簡素化（技術提案の施工計画の省略）や技術審査・評価の効率化を図り、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する工事である。

(6) 本工事は、品質確保のための体制その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式の工事である。

(7) 本工事は、入札等を電子入札システムにより行う対象工事である。なお、電子入札システムによりがたいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。

(8) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第

104号)に基づき、分別解体及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務づけられた工事である。

(9) 本工事は、賃上げを実施する企業に対して総合評価における加点を行う工事である。

(10) 本工事は、「熊本地震の被災地（熊本県）で適用する森林整備保全事業標準歩掛」及び「熊本地震の被災地（熊本県）で適用する施工パッケージ型積算方式標準単価表」による試行対象工事である。

- ・ 補正歩掛：土工に関する作業量の補正
- ・ 補正内容：標準作業量を10%低下する補正

また、「森林整備保全事業設計積算要領」等により各工種区分に従って対象額毎に求めた共通仮設費率及び現場管理費率に、それぞれ次の補正係数を乗じるものとする。

- ・ 共通仮設費

施工地域区分	地域補正係数	復興係数 1.1 (熊本県内)
市街地(DID補正)(1)	1.3	1.43
一般交通影響有り(1)	1.3	1.43
一般交通影響有り(2)	1.2	1.32
市街地(DID補正)(2)	1.2	1.32
山間僻地及び離島	1.3	1.43
補正無し	1.0	1.10

- ・ 現場管理費：1.1

詳しくは、林野庁のホームページ

https://www.rinya.maff.go.jp/j/sekou/gijutu/sekisan_kijun.html

を参照すること。

(11) 本工事は、週休2日を促進するため、現場閉所による通期の週休2日は必須とし、さらに月単位の週休2日に取り組むことを前提として直接工事費及び間接工事費の一部を補正して実施する試行工事（受注者希望方式）である。

契約締結後、工事着手前に週休2日の取組について協議して実施するものとし、その取組状況に応じ林野庁工事成績評定要領（平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知）に基づく工事成績評定（以下「工事成績評定」という。）において評価を行うとともに、週休2日の取組実績証明書を発行する。なお、現場閉所が4週8休以上でない場合は、現場閉所状況等に応じて請負代金額を変更するが、工事成績評定においてマイナス評価は行わない。

(12) 本工事は、令和7年3月1日以降の労務単価を適用した工事である。

詳しくは九州森林管理局ホームページ

https://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/tisan/announce/sekisan_kouhyou.html#290327

を参照すること。

(13) 本工事は、「共通仮設費のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用（以下「実績変更対象費」という。）について、工事実施にあたって不足する技術者や技能者を広域的に確保せざるを得ない場合も考えられることから、契約締結後、労務者確保に要する方策に変更が生じ、森林整備保全事業設計積算要領に基づく金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象費の支出実績を踏まえて最終精算変更時点で設計変更する試行工事である。

・ 営繕費：労務者送迎費、宿泊費、借上費

（宿泊費、借上費については、労務者確保に係るものに限る。）

・ 労務管理費：募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用

(14) 本工事は、ICT技術の活用を図るため、受注者の希望により、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について3次元データを活用するICT活用工事の対象工事（受注者希望型）である。

(15) 本工事は、翌年度にわたる債務負担に係る承認を得、予算執行手続きが整ったことを条件とする工事であり、入札日までに予算執行手続きが整わなかった場合は、本工事の入札の執行を中止する場合がある。

2 競争参加資格

(1) 「予算決算及び会計令」（昭和22年勅令第165号）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、第70条中、特別の理由がある場合に該当する。

(2) 九州森林管理局における土木一式工事に係るA、B又はC等級の一般競争参加資格の認定を受けていること。（「会社更生法」（平成14年法律第154号）に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は「民事再生法」（平成11年法律第225号）に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者については、手続き開始の決定後、九州森林管理局長が別に定める手続きに基づく一般競争参加資格の再確認を受けていること。）。

(3) 「会社更生法」に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は「民事再生法」に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者（上記(2)の再確認を受けた者を除く。）でないこと。

(4) 平成 22 年度以降公告日の前日までに元請として、次に示す森林土木工事を施工した実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が 20% 以上の場合のものに限る。）。

なお、当該実績が森林管理局長、森林管理署長、森林管理署支署長、森林管理事務所長、治山センター所長及び総合治山事業所長（以下「森林管理局長等」という。）が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、「林野庁工事成績評定要領」（平成 10 年 3 月 31 日付け 10 林野管第 31 号林野庁長官通知）第 4 の 3 に規定する工事成績評定表の評定点合計（以下「評定点合計」という。）が 65 点未満のものを除く。

経常建設共同企業体にあっては、全ての構成員が上記の基準を満たす施工実績を有すること。

- ・ 森林土木工事：① 治山関係事業における溪間工事若しくは山腹工事
② 林道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事又は保安林管理道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事
③ 林道規定に定める自動車道 2 級以上に相当する作業道の新設工事
のうち①が該当する工事

(5) 「建設業法」（昭和 24 年法律第 100 号）に基づく「主任技術者又は監理技術者」（以下「主任（監理）技術者」という。）の配置については、次に掲げる基準を満たす主任（監理）技術者を配置できること。

ただし、本工事において、現場施工に着手するまでの期間及び工事完成後、検査が終了し事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、必ずしも主任技術者又は監理技術者の専任の配置は要しない。

① 技術士（建設部門又は森林部門（選択科目を「森林土木」とするものに限る。）、2 級土木施工管理技士、2 級建設機械施工技士又は林業技士（森林土木部門に限る。）以上の資格を有する者であること。

② 平成 22 年度以降公告日の前日までに、森林土木工事において、次の職務の経験を有する者であること。ただし、交代等により全工期（余裕期間は除く）のうち半分未満の経験を有する者は該当しない。

なお、当該実績が森林管理局長等が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、評定点合計が 65 点未満のものを除く。

ア 主任（監理）技術者

イ 主任（監理）技術者の下で行った工程管理、出来形管理、品質管理及び安全管理のうち、いずれか 2 以上の職務の経験のある者

ウ 現場代理人

- ・森林土木工事：① 治山関係事業（溪間工事、山腹工事、地すべり工事、海岸防災林造成の工事）の工事
② 林道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事又は保安林管理道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事
③ 林道規程に定める自動車道2級以上に相当する作業道の新設工事
のうち、いずれかの工事

- ③ 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。

ただし、監理技術者の行うべき職務を補佐する者として、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者等を除く基準をすべて満たす者を当該工事現場に専任で配置する場合は、2現場を限度として兼務できることとする。

なお、主任技術者の専任に係る取り扱いについては、工作物に一体性若しくは連続性のある工事又は施工にあたり相互に調整を必要とする工事で、かつ、工事の施工管理区域間隔が10km程度又は移動時間60分程度の接近した場所において、同一の建設業者が施工する場合には、建設業法施行令第27条第2項が適用できるものとする。

この場合において、主任技術者が管理することができる工事の数は、専任が必要な工事について、原則3件程度とする。（監理技術者には適用しない）

- (6) 競争参加資格確認申請書、競争参加資格確認資料及び総合評価資料（以下「申請書等」という。）の提出期限の日から開札の時までの期間に、九州森林管理局長から「工事請負契約指名停止等措置要領の制定について」（昭59年6月11日付け59林野経第156号林野庁長官通知。以下「工事請負契約指名停止等措置要領」という。）に基づく指名停止を受けていないこと。
- (7) 森林管理局長等が発注した森林土木工事で、過去3年間（令和4年4月1日から令和7年3月31日まで）に完成した工事で工事成績評定を受けた工事がある場合においては、当該工事に係る評定点合計の平均が65点以上であること。
- (8) 上記1に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。
- (9) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。）（入札説明書を参照のこと。）。
- (10) 「建設業法」に基づく本店又は支店若しくは営業所が、九州森林管理局管内の市町

村に所在すること。

また、経常建設共同企業体として資料を提出する場合は、有資格者名簿に記載されている共同企業体の本店所在地が、九州森林管理局管内の市町村に所在すること。

(11) 「農林水産省発注工事等からの暴力団排除の推進について」（平成19年12月7日付け19経第1314号大臣官房経理課長通知）に基づき、警察当局から部局長に対し、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、農林水産省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

(12) 以下に定める届出の義務を履行していない建設業者（当該届出の義務がない者を除く。）でないこと。

- ・健康保険法（大正11年法律第70号）第48条の規定による届出の義務
- ・厚生年金保険法（昭和29年法律第115号）第27条の規定による届出の義務
- ・雇用保険法（昭和49年法律第116号）第7条の規定による届出の義務

(13) 下請契約等からの社会保険等未加入建設業者の排除等

工事を施工するために締結した全ての下請契約について、受注者は、原則として、社会保険等未加入建設業者を下請契約の相手方にすることはできない。（ただし、適用除外者は除く。）

3 競争参加資格の確認等

(1) 本競争の参加希望者は、上記2に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、次に掲げるところに従い、申請書等を提出し、分任支出負担行為担当官から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。

(2) 申請書等の提出期間、場所及び方法

- ① 提出期間：令和8年1月28日から令和8年2月10日までの土曜日、日曜日及び祝日等の行政機関の休日を除く毎日、9時から17時までとする。
- ② 提出先：〒868-0071 熊本県人吉市西間上町2607-1
熊本南部森林管理署 総務グループ
電話 0966-23-3311
メールアドレス：ky_kumanan@maff.go.jp
- ③ その他：電子入札システムを用いて提出すること。詳細は入札説明書によるものとし、郵送又はFAXによるものは受け付けない。ただし、承諾を得て紙入札による場合は②の場所に持参すること。

(3) 申請書等は入札説明書により作成すること。

(4) 上記(2)に規定する期限までに申請書等を提出しない者又は競争参加資格がないと認められた者は本競争に参加できない。

(5) 省略を認める書類

過去3年間（令和4年4月1日から令和7年3月31日まで）に完成した工事で森林管理局長等発注の森林土木工事に係る工事成績評定通知書（写）の添付については、本公告による競争参加資格申請が今年度の2回目以降の申請であり、既に前回までの申請書に添付している場合には、様式に工事名、工事成績評定点等を記載した上で「〇〇森林管理（局、（支）署）令和〇〇年〇〇月〇〇日入札の〇〇工事において提出済み」と記載すれば再度の添付を要しない。（入札説明書を参照のこと）

4 施工体制確認型総合評価落札方式に関する事項

(1) 施工体制確認型総合評価落札方式の仕組み

本工事の施工体制確認型総合評価落札方式は次の方法により落札者を決定する方式とする。

- ① 入札説明書に示された競争参加資格を満たしている場合に、標準点100点を付与する。
- ② 上記3(1)の総合評価資料により示された実績等により最大30点の加算点及び最大30点の施工体制評価点を付与する。
- ③ 付与された標準点、加算点及び施工体制評価点の合計を当該入札者の入札価格で除して算出した値（以下「評価値」という。）を用いて落札者を決定する。

その評価項目等の概要は、次に示すとおりとするが、具体的な技術的要件及び入札の評価に関する基準等については、入札説明書において明記している。

(2) 評価項目

評価項目は、次に示すとおりである。

- ① 施工能力等に関する事項
- ② 信頼性・社会性に関する事項
- ③ 施工体制（品質確保の実効性、施工体制確保の確実性）に関する事項

なお、①及び②の項目で最大30点の加算点、③の項目で最大30点の施工体制評価点とする。

(3) 落札者の決定の方法

入札参加者は価格をもって入札する。標準点に加算点を加えた点数をその入札価格で除して得られる評価値（ $\text{評価値} = \{ (\text{標準点} + \text{加算点} + \text{施工体制評価点}) / (\text{入札価格}) \}$ ）を算出し、次の条件を満たした者のうち、算出した評価値が最も高い者を落札者とする。ただし、予定価格が1千万円を超える工事について、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、入札価格が予定価格の制限の範囲内で、発注者の求める最低限の要求要件をすべて満たして入札した他の者のうち、評価値が最も高い者を落札者とすることがある。

- ① 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。
- ② 評価値が標準点（100点）を予定価格で除した数値「基準評価値」を下回らないこと。

5 入札手続等

(1) 担当部局

〒868-0071 熊本県人吉市西間上町2607-1
熊本南部森林管理署 総務グループ
電話 0966-23-3311
メールアドレス : ky_kumanan@maff.go.jp

(2) 入札説明書等の配布期間、場所及び方法

入札説明書等（図面類を含む。）は、本公告の日から入札日の前日までの期間において電子入札システムを用いて入手できる。

なお、電子入札システムによりがたい場合は次に掲げるところによる。

- ① 配布期間：令和8年1月27日から令和8年3月1日までの土曜日、日曜日及び祝日等の行政機関の休日を除く毎日、9時から17時まで（12時から13時までを除く。）とする。
- ② 場 所：〒868-0071 熊本県人吉市西間上町2607-1
熊本南部森林管理署 総務グループ
電話 0966-23-3311
- ③ 図面類は閲覧によること。
- ④ 配布資料は無料である。

(3) 入札及び開札の日時、場所及び提出方法

入札書は電子入札システムにより提出すること。ただし、やむを得ない事情により発注者の承諾を得た場合は、紙入札方式による入札書を持参すること。なお、郵送等による提出は認めない。

- ① 電子入札システムによる入札の締切りは、令和8年3月2日9時30分。
- ② 紙入札方式により入札の締切りは、令和8年3月2日9時30分とし、熊本南部森林管理署入札室において入札。
- ③ 開札は、令和8年3月2日9時35分に、熊本南部森林管理署入札室において行う。
- ④ 紙入札方式による入札の執行に当たっては、分任支出負担行為担当官により競争参加資格があると確認された旨の通知書の写し及び委任状がある場合は委任状を持参すること。

6 その他

(1) 手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金

① 入札保証金 免除

② 契約保証金 納付（保管金の取扱店 日本銀行人吉代理店）。ただし、金融機関又は保証事業会社（「公共工事の前払金保証事業に関する法律」（昭和 27 年法律第 184 号）第 2 条第 4 項に規定する保証会社をいう。）の保証（取扱官庁 熊本南部森林管理署）をもって契約保証金の納付に代えることができる。

また、公共工事履行保証証券による保証を付した場合又は履行保証保険契約の締結を行った場合には、契約保証金の納付を免除する。

(3) 工事費内訳書の提出

第 1 回の入札に際し、第 1 回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書を電子入札システムにより提出すること。紙入札方式による場合は、入札書とともに工事費内訳書を提出すること。

なお、当該工事費内訳書の提出のない者のした入札、及び不備等があった者の入札は無効とする。

(4) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書等に虚偽の記載を行った者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

この場合には、「工事請負契約指名停止等措置要領」第 1 第 1 項の規定に基づく指名停止又は第 10 の規定に基づく書面若しくは口頭での警告若しくは注意の喚起を行うことがある。

(5) 配置予定主任（監理）技術者の確認

落札者決定後、財団法人日本建設情報総合センターの「工事实績情報システム（CORINS）」等により配置予定の主任（監理）技術者の専任制違反の事実が確認された場合には、契約を締結しないことがある。

なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合のほかは、配置予定主任（監理）技術者の変更は認めない。

(6) 低入札価格調査を受けた者と契約する場合は、建設業法の定めにより配置する技術者とは別に 2 の(5)に定める要件と同一の要件を満たす技術者を専任で 1 名現場に配置することとする。

(7) 契約書作成の要否

作成を要する。

(8) 関連情報を入手するための照会窓口

上記 5(1)に同じ。

- (9) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加
上記2(2)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記3(2)により申請書等を提出することができる。ただし、競争に参加するには、開札の時に、当該資格の認定を受け、かつ競争参加資格の確認を受けていなければならない。
- (10) 申請書等の内容のヒアリング
原則として行わない。ただし、ヒアリング実施の必要が生じた場合は別途通知する。
- (11) 施工体制確認のためのヒアリング
施工体制確認のためのヒアリングを実施するとともに、その際、追加資料の提出を求めることがある。
- (12) 本案件は、入札及び資料の提出等を電子入札システムにより行うものであり、詳細については、入札説明書及び電子入札システム運用基準（平成16年7月 林野庁）による。
- (13) 本公告に係る森林土木工事請負契約における契約約款は、こちらからダウンロードされたい。
詳しくは当森林管理局のホームページ
https://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/kouhyou/keiyaku_yakkan/index.html
を確認すること。
なお、上記ダウンロードをもって契約約款の交付に代え、契約約款の交付日は本公告日とする。
- (14) 農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的とした、「農林水産省発注者綱紀保持規程」（平成19年農林水産省訓令第22号）第10条及び第11条にのっとり、第三者から以下の不当な働き掛けを受けた場合は、これを拒否し、その内容（日時、相手方及び働き掛けの内容）を記録し、同規定第9条に基づき設置する発注者綱紀保持委員会（以下、「委員会」という。）に報告し、委員会の調査分析において不当な働き掛けと認められた場合には、当該委員会を設置している機関において閲覧及びホームページにより公表する。
（不当な働き掛け）
- ① 自らに有利な競争参加資格の設定に関する依頼
 - ② 指名競争入札において自らを指名すること又は他社を指名しないことの依頼
 - ③ 自らが受注すること又は他社に受注させないことの依頼
 - ④ 公表前における設計金額、予定価格、見積金額又は低入札価格調査制度の調査基準価格に関する情報聴取
 - ⑤ 公表前における総合評価落札方式における技術点に関する情報聴取
 - ⑥ 公表前における発注予定に関する情報聴取

- ⑦ 公表前における入札参加者に関する情報聴取
- ⑧ その他の特定の者への便宜又は利益若しくは不利益の誘導につながるおそれのある依頼又は情報聴取

詳しくは当森林管理局のホームページ

<https://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/apply/publicsale/koubo/index.html>

を確認すること。

[様式2]

競争参加資格確認結果通知書

1. 工 事 名 : 上山治山工事
2. 所属事務所 : 熊本南部森林管理署
3. 入札公告日 : 令和8年1月27日
4. 競争参加資格確認結果通知期限日 : 平成8年2月13日

資格確認申請者	資格の有無	資格がないと認めた理由
大富建設株式会社 代表取締役 橋本 護	有	

(備考)

- 1 「資格の有無」の欄には、資格があると認めた場合には「有」と記載し、資格がないと認めた場合には「無」と記載すること。
- 2 「資格がないと認めた理由」の欄には、入札公告において示した「競争に参加する者に必要な資格に関する事項」のどの事項に満たさなかったのかを記載すること。

本工事費内訳書

上山治山工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
溪間工	基	1		35,708,000	費目行
No.1鋼製自在枠谷止工 L=34.8m H=7.0m	t	40,740		32,247,000	工種行
礫質土床掘 鋼製谷止 (BH0.8) 現場条件：普通	m3	785	1,452	1,139,820	1号代価表 6頁
鋼製枠組立 鋼製枠 中詰流出防止材使用も含む	t	40,740	543,225	22,130,986	2号代価表 7頁
鋼製枠工・詰石 BH山積0.80m3 土留枠 割栗石 150~200mm	m3	512,200	15,153	7,761,366	3号代価表 8頁
吸出し防止材設置	m2	195	857	167,115	4号代価表 9頁
ふとんかご据付 (かご工(A)) 高50cm・幅120cm 線径4.0mm(#8)網	m	36	23,135	832,860	5号代価表 10頁
緑化土のう積工 緑化土のう (袖詰・側面積) 600*400高1.0m程度まで	m2	5,400	14,415	77,841	6号代価表 11頁
植生ネット工(肥料袋有) 最大法長3.0m以上	m2	32,600	2,047	66,732	7号代価表 12頁
実播工 人力播種緑化 20kg (種子・肥料・土壌改良材入)	m2	49,300	152	7,493	8号代価表 13頁
堤名板 金属板B型 (550mm*400mm*12mm)	個	1	63,294	63,294	9号代価表 14頁
流路疎通工 [施行延長] 15.1m	m3	224		2,125,000	工種行
流路疎通工 (砂質・粘性・礫質土) ルース 現場条件：普通	m3	224	888	198,912	10号代価表 15頁
木製枠工(ユニット式) L=1.5m(中詰:割栗石-機械) 山積0.8m3(平積0.6m3)	m	120	14,998	1,799,760	11号代価表 16頁

本工事費内訳書

上山治山工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
木製枠工(ユニット式) L=0.75m(中詰:割栗石-機械) 山積0.8m3(平積0.6m3)	m	6	21,083	126,498	12号代価表 17頁
仮設工	工種	8		1,336,000	工種行
大型土のう工 流用土 製作・設置	袋	84	7,486	628,824	13号代価表 18頁
路面補修(現道) 局共8 バックホ 0.45m3 掻き均し 局共1-8-9	m	40	274	10,960	14号代価表 19頁
敷鉄板敷設置・撤去 22mm*1524mm*3048mm 4枚:197日	m ²	18,500	2,198	40,663	15号代価表 20頁
水替ポンプ据付・撤去(小口径)揚程10m以下 排水7以上30m ³ /h未満 ポンプ口径100mm	箇所	1	46,819	46,819	16号代価表 21頁
ポンプ運転(作業時排水) 小口径 発動発電機 排水量7以上30m ³ /h未満(ポンプ径100mm*1台)	日	4,400	7,519	33,083	17号代価表 22頁
水替工 塩ビ管設置撤去(径0.4m) (仮設期間3カ月未満)	m	25	10,640	266,000	18号代価表 23頁
水替工 土のう締切(一列)	m ²	3	13,713	41,139	19号代価表 24頁
支障木処理 伐倒、木寄、造材、運材作業	式	1		268,727	20号代価表 25頁
直接工事費	式	1		35,708,000	
共通仮設費計	式	1	123,000 + 5,570,000 + 432,000	6,125,000	
共通仮設費(積上げ分計)	式	1		34,325 + 89,644 123,000	
運搬費	式	1		34,325	1号内訳書 4頁

本工事費内訳書

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
安全費	式	1		89,644	2号内訳書 5頁
共通仮設費(率計上)	式	1		$35,708,000 * 15.6 / 100$ 5,570,000	
現場環境改善費(率計上)	式	1		$35,708,000 * 1.21 / 100$ 432,000	
純工事費	式	1		$35,708,000 + 6,125,000$ 41,833,000	
現場管理費	式	1		$41,833,000 * 36.83 / 100$ 15,407,000	
工事原価	式	1		$41,833,000 + 15,407,000$ 57,240,000	
一般管理費等	式	1		$((57,240,000 * (18.3 + 0 + 0) / 100) + 22,896) - 0$ 10,497,816	
一般管理費等計	式	1		10,497,816 10,497,000	
工事価格	式	1		67,737,000 67,737,000	
消費税相当額	式	1		$67,737,000 * 10 / 100$ 6,773,700	
請負金額	式	1		$67,737,000 + 6,773,700$ 74,510,700	

代価表

(1号代価表)

1 m3当り

礫質土床掘
鋼製谷止 (BH0.8) 現場条件：普通

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
バックホ掘削(掘削積込、積込) 地山の掘削・積込 山地治山工(B) 溪間工 制限なし 山積0.8m3(平積0.6m3) 砂・砂	m3	1	494	494	21号代価表 26頁	[R7治山林道必携・上巻P827]
バックホ掘削(掘削積込、積込) 崩壊状態の積込 山地治山工(B) 溪間工 制限なし 山積0.8m3(平積0.6m3) 砂・砂	m3	0.400	444	178	22号代価表 27頁	[R7治山林道必携・上巻P827]
バックホ掘削(掘削積込、積込) 崩壊状態の積込 山地治山工(B) 溪間工 制限なし 山積0.8m3(平積0.6m3) 砂・砂	m3	0.100	444	44	22号代価表 27頁	[R7治山林道必携・上巻P827]
バックホ掘削(掘削積込、積込) 崩壊状態の積込 山地治山工(B) 溪間工 制限なし 山積0.8m3(平積0.6m3) 砂・砂	m3	0.500	444	222	22号代価表 27頁	[R7治山林道必携・上巻P827]
締固め(機械はねつけ後の締固作業) 締固め作業B	m3	0.400	1,285	514	23号代価表 28頁	[R7治山林道必携・上巻P832]
計				1,452		
1 m3 当り				1,452		

鋼製枠組立
鋼製枠 中詰流出防止材使用も含む

代価表

(2号代価表)

1 t 当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	0 150	30,881	4,632		[R7.3]
普通作業員	人	1 180	22,373	26,400		[R7.3]
バックホ(排対3次) クローラ型・山積0.8m3(平積0.6m3)クレーン2.9t吊	時間	1 590	12,071	19,193	1号単価表 31頁	
鋼製枠 中詰流出防止材使用も含む 塗装	t	1	493,000	493,000		[399]
計				543,225		
1 t 当り				543,225		

鋼製枠工・詰石 BH山積0.80m3 土留枠
割栗石 150~200mm

代価表

(3号代価表)

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
普通作業員	人	0 100	22,373	2,237		[R7.3]
バック杓(排対3次) クローラ型・山積0.8m3(平積0.6m3)	時間	0 200	11,631	2,326	2号単価表 32頁	
割栗石(籠詰用) 150~200mm	m3	1	5,500	5,500		[見積]
ダンプチャーター代 4t	m3	1	1,040	1,040		[見積]
ダンプチャーター代 10t	m3	1	4,050	4,050		[見積]
計				15,153		
1 m3 当り				15,153		

代価表

(4号代価表)

1 m2当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
R		22.12				
R1	普通作業員	18.80	22,373	普通作業員	25,400	[R7.3] R6.3
R2	土木一般世話役	3.32	30,881	土木一般世話役	31,000	[R7.3] R6.3
Z		77.88				
Z1	吸出防止材[ヤシ繊維系] T 1 0 m m 6 8 N	77.88	605	吸出し防止材 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	740	建設物価R06.04.P394：全国（北海道
<p>■施工パッケージ 計算根拠式 P' 積算地区補正単価 = 1,026.3</p> $\times \left\{ \left(\frac{18.8}{100} \times \frac{22,373}{25,400} + \frac{3.32}{100} \times \frac{30,881}{31,000} \right) \times \frac{22.12}{(18.8 + 3.32)} \right.$ $+ \left(\frac{77.88}{100} \times \frac{605}{740} \right) \times \frac{77.88}{77.88}$ $\left. + \frac{100 - 22.12 - 77.88}{100} \right\} = 857.360356261868 = 857(\text{円}/\text{m}^2)$						

ふとんかご据付 (かご工(A))
高50cm・幅120cm 線径4.0mm(#8)網

代価表

(5号代価表)

10 m 当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	0 700	30,881	21,617		[R7.3]
特殊作業員	人	0 800	26,365	21,092		[R7.3]
普通作業員	人	2 100	22,373	46,983		[R7.3]
ふとんかご 角形パネタイプ GS-3 線径4.0mm(#8) 網目13cm 50cm×120cm	m	10	5,240	52,400		[CZ002500]
割栗石 (籠詰用) 150~200mm	m ³	5 700	5,500	31,350		[見積]
バック杓(排対3次) クローラ型・山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	時間	2 900	9,272	26,889	3号単価表 33頁	
吸出防止材[ヤシ繊維系] T 1 0 m m 6 8 N	m ²	3 317	605	2,007		[1022]
ダンブチャター代 4t	m ³	5 700	1,040	5,928		[見積]
ダンブチャター代 10t	m ³	5 700	4,050	23,085		[見積]
計				231,351		
1 m 当り				23,135		

植生ネット工(肥料袋有)
最大法長3.0m以上

代価表

(7号代価表)

100 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	0 500	30,881	15,441		[R7.3]
法面工	人	1 300	32,142	41,785		[R7.3]
普通作業員	人	0 700	22,373	15,661		[R7.3]
植生シート(二重・袋有) ハリシバスピーダー W1×L10m	m2	120	900	108,000		[1189]
アソカピン φ9mm L200mm	本	184	66	12,144		[R7.8]
止 釘 L=150mm	本	422	19	8,018		[R7.8]
諸雑費	%	5		3,644	諸雑費	仮設ロープ等の損耗費
計				204,693		
1 m2 当り				2,047		

代価表

(9号代価表)

堤名板
金属板B型 (550mm*400mm*12mm)

1 個 当 り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	0 070	30,881	2,162		[R7.3]
普通作業員	人	0 140	22,373	3,132		[R7.3]
堤名板 B金属板 550*400*12mm	個	1	58,000	58,000		[R7.8]
計				63,294		
1 個 当 り				63,294		

代価表

木製枠工(ユニット式)
L=1.5m(中詰:割栗石-機械) 山積0.8m3(平積0.6m3)

(11号代価表)

10 m 当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	0 090	30,881	2,779		[R7.3]
普通作業員	人	0 340	22,373	7,607		[R7.3]
バック杓(排対3次) コーラ型・山積0.8m3(平積0.6m3)超低騒音型	時間	0 540	11,851	6,400	4号単価表 34頁	
木製枠 □45×45 L=1.5mH=495mmW=750mm	基	6 670	15,200	101,384		[R7.3]
割栗石(籠詰用) 150~200mm	m3	2 700	5,500	14,850		[見積]
土留シート ヤシ繊維系不織布 t=10(68)	m2	5 400	595	3,213		[R7.8]
ダンクチャーター代 4t	m3	2 700	1,040	2,808		[見積]
ダンクチャーター代 10t	m3	2 700	4,050	10,935		[見積]
計				149,976		
1 m 当り				14,998		

代価表

木製枠工(ユニット式)
L=0.75m(中詰:割栗石-機械) 山積0.8m3(平積0.6m3)

(12号代価表)

10 m 当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
土木一般世話役	人	0 090	30,881	2,779		[R7.3]
普通作業員	人	0 340	22,373	7,607		[R7.3]
バックホ(排対3次) コーラ型・山積0.8m3(平積0.6m3)超低騒音型	時間	0 540	11,851	6,400	4号単価表 34頁	
木製枠 □45×45 L=0.75mH=495mmW=750mm	基	13 300	12,200	162,260		[R7.3]
割栗石(籠詰用) 150~200mm	m3	2 700	5,500	14,850		[見積]
土留めシート ヤシ繊維系不織布 t=10 (68)	m2	5 400	590	3,186		[R7.3]
ダンクチャーター代 4t	m3	2 700	1,040	2,808		[見積]
ダンクチャーター代 10t	m3	2 700	4,050	10,935		[見積]
計				210,825		
1 m 当り				21,083		

大型土のう工
流用土 製作・設置

代価表

(13号代価表)

10 袋当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	0 294	30,881	9,079		[R7.3]
特殊作業員	人	0 294	26,365	7,751		[R7.3]
普通作業員	人	0 294	22,373	6,578		[R7.3]
耐候性大型土のう 2 t 用 径 1 1 0 × H 1 1 0 c m 短期	袋	10	3,770	37,700		[985]
バック杓(賃料) 山積0.45m3(平積0.35m3)吊能力2.9t長期割引	日	0 294	45,993	13,522	5号単価表 35頁	
諸雑費	%	1		234	諸雑費	製作・設置、製作の作業に必要な製作枠の損料等
計				74,864		
1 袋 当 り				7,486		

水替ポンプ据付・撤去(小口径)揚程10m以下
排水7以上30m3/h未満ポンプ口径100mm

代価表

(16号代価表)

1箇所当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
土木一般世話役	人	0 320	30,881	9,882		[R7.3]
普通作業員	人	1 040	22,373	23,268		[R7.3]
バックホ(賃料) 山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t長期割引	日	0 240	56,954	13,669	8号単価表 38頁	
計				46,819		
1箇所当り				46,819		

代価表

ポンプ 運転(作業時排水) 小口径 発動発電機
排水量7以上30m3/h未満(ポンプ径100mm*1台)

(17号代価表)

1日当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	0.040	30,881	1,235		[R7.3]
普通作業員	人	0.050	22,373	1,119		[R7.3]
発動発電機(賃料) 出力15kVA	日	1	4,608	4,608	9号単価表 39頁	
諸雑費	%	8		557	諸雑費	ポンプ配管材料損料、水中ポンプ賃料
計				7,519		
1日当り				7,519		

代価表

水替工
塩ビ管設置撤去（径0.4m）（仮設期間3カ月未満）

（ 18号代価表 ）

10 m当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
普通作業員	人	2 170	22,373	48,549		[R7.3]
硬質塩ビ管（VU）（損料45%）3カ月未満 呼径400（水替工：塩ビ管設置撤去）	m	10	5,535	55,350	10号単価表 40頁	
普通鉄線 <small>普通鉄線（JIS G 3532） #8 4.0mm 10.1m/kg</small>	Kg	3 160	185	585		[216]
切丸太杉（損料60%）	m3	0 420	4,560	1,915	11号単価表 41頁	
計				106,399		
1 m 当り				10,640		

支障木処理
伐倒、木寄、造材、運材作業

代価表

(20号代価表)

1式当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
伐倒作業 チェーンソー	m3	24 410	2,094	51,115		
木寄作業 ウインチ付グラブ	m3	24 410	2,729	66,615		
造材作業 チェーンソー	m3	22 050	3,942	86,921		[スギ、ヒノキ]
造材作業 チェーンソー	m3	2 360	4,013	9,471		[広葉樹]
運材作業 フォワーダ	m3	24 410	2,237	54,605		
計				268,727		
1式当り				268,727		

代価表

(24号代価表)

100 m2当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
土木一般世話役	人	0.295	30,881	9,110		[R7.3]
とび工	人	0.295	29,201	8,614		[R7.3]
普通作業員	人	0.295	22,373	6,600		[R7.3]
バック杓(賃料) 山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t長期割引	日	0.295	56,311	16,612	15号単価表 45頁	
諸雑費	%	1		409	諸雑費	吊金具及びワイヤロープの費用
計				41,345		
1 m2 当り				413		

単価表

バックホ(排対3次)
クローラ型・山積0.8m3(平積0.6m3)クレーン2.9t吊

(1号単価表)

1時間当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
運転手(特殊)(屋外補正対象外)	人	0.170	26,680	4,536		[R7.3]
軽油 ハトル給油	L	15	143	2,145		[CZ003000]
バックホ[排出ガス対策型(第3次基準値)] クローラ型・山積0.8m3(平積0.6m3)クレーン2.9t吊	時間	1	5,390	5,390		[R7建設機械等損料表] [0202-124-060-001]
計				12,071		
1時間当り				12,071		

